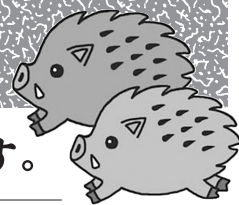


発行 桐生山鳳仙寺
桐生市梅田町一丁目五八
電話(0277)311177
FAX(0277)401600

お正月を迎えて「亥年」

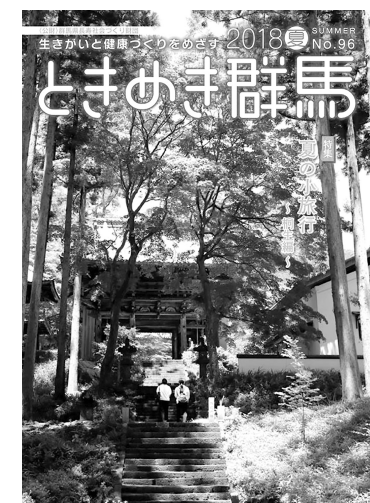
新年あけましておめでとうございます。



新年あけましておめでとうございます。今年の干支は亥年(いとし)ですね。お墓の裏山にも遊びに行く「いとし」は少し厄介者ではありません。いのしし年をあらわすものとして、十二支では、亥という字をあてました。亥は、「ガイ」、「い」と読みます。

この亥は、核、つまりものごとの中心とか芯といった意味にもなります。この核、つまり、人間で言えば、自我をしっかりと持っているのが、いのしし年の人の特徴です。ですから、なにごとに対しても、自信にあふれた態度で接することができると指導者タイプの人は、上記の説明からもわかるように、いのしし生まれの人が、意志強固であることは、間違いないでしょう。リーダーシップを持つことは、すべての行動に対して沈着であることと、同時に熱心で、ひたむきであることを意味します。

平成31年度 年回表	
百回忌	大正九年
五十忌	昭和四十五年
四十七忌	昭和四十八年
四十三忌	昭和五十二年
三十七忌	昭和五十八年
三十三忌	昭和六十二年
二十七忌	平成五年
二十三忌	平成九年
十七忌	平成十五年
十三忌	平成十九年
七忌	平成二十五年
三忌	平成二十九年
一周忌	平成三十年



ときめき群馬表紙

公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の広報誌「ときめき群馬」夏号にて紹介されました。

として直情径行として表現、周囲との融和に欠けることにもなりかねません。

アイリッシュ音楽のライブが開催されました

11月9日(金)鳳仙寺本堂にて、アイリッシュ音楽のライブが開催されました。

主催は「あひるのこ」代表三澤章子先生の定例イベントで、この度は、ジョン・フェスティバルさんのアイリッシュ音楽を楽しむライブが開催されました。



演奏の様子

猪の肉は、万病を防ぐと言われ、無病息災の象徴とされています。

第25回 「写経の会」のご案内

ゴロと思いいの格好で遊びながら音楽を楽しんでいました。「あひるのこ」は、桐生ガスパラザを拠点に活躍している子育て支援団体で、子ども達に絵本の読み聞かせをしています。年に何度かは、鳳仙寺へ出張をしてきています。

第25回写経の会開催のご案内です。鳳仙寺では年2回行っている恒例の行事です。開催日である2月15日は、涅槃会(ねはんえ)です。

涅槃会とはお釈迦様が お亡くなりになった日です。当日は、涅槃会の法要を行った後に、写経を行う予定です。今回は、新しく写仏のお手本をいくつか用意しました。ぜひ皆さまの参加をお待ちしております。

日時 平成31年2月15日(金)13時より15時00分頃

人数 30名くらい ※鳳仙寺婦人会の皆さまも一緒に参加します。

参加費 1000円 持参品 小筆(または、筆)



沢山の親子が参加

鳳仙寺 ヨガ教室

鳳仙寺でヨガ教室を開催することになりました。体の硬さ全く関係ありません。ポーズをとるのが目的ではありません。ヨガは、誰でも気軽にできます。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 平成31年2月16日(土)14時より16時

賀正

住職	坪井 良廣
副住職	坪井 良樹
筆頭総代	石原 竹雄
総代	田島 輝雄
総代	天笠 勝美
総代	内野 正章
会計監査	岩崎 岑生
世話人	小滝和貴 堤 和由
板倉秀夫	小林當二 根岸一二
岩崎親道	小林詔一 羽田野孝崇
梅澤 誠	小林満寛 廣神重子
大里政由	五味田 博 平方佳介
大澤淳一	清水 清 前原美佐保
小此木久四郎	清水 洋 茂木邦武
金居成治	田嶋愛子 吉田長生
金丸由太郎	中村 清
金子宗吉	館 盛治

※締め切り 2月14日(木)まで ※参加ご希望の方は、電話かFAXにてお申し込みください。

◎詳細 ●講師 北詰恭子さん ●日時 平成31年2月16日(土)14時より16時 ●参加費 1000円 ●持ち物 飲み水、タオル、ヨガマット(なければバスタオルなど)、身体を冷やさないように上着。 ●お申し込みは、0277(32)1177 (鳳仙寺) メール Kyoko24@hotmail.com 080 5046 6714(北詰まで)

『除夜の鐘』を撞いで 今年の厄払いをしましよー!

除夜の鐘

12月31日は、毎年恒例の「除夜の鐘」を行います。撞き始めは11時 分頃を予定しています。古いお札や縁起物・お守りは、境内にてお炊き上げをいたしますのでこの機会にご持参ください。

新春祈禱

元且より4日まで毎日、新春のご祈禱を行っていただきます。時間は、朝9時〜午後4時半頃まで。20分程の間隔で随時申し込みができます。年の初めに、厄を払い素晴らしい1年のスタートと成りますようご祈願をお勧めしております。

元且0時から本堂にて本年の厄を消除する、年始めのご祈禱であります。「元朝大祈禱(がんちようだいきとう)」を行います。ご家族の方、ご近所の方をお誘い合わせのうえ、ぜひともご参詣ください。○寒いので、暖かい服装でお出かけ下さい。

平成31年 厄年表		
前厄	本厄	後厄
男		
60歳 <small>昭和35年生</small>	61歳 <small>昭和34年生</small>	62歳 <small>昭和33年生</small>
41歳 <small>昭和54年生</small>	42歳 <small>昭和53年生</small>	43歳 <small>昭和52年生</small>
24歳 <small>平成8年</small>	25歳 <small>平成7年</small>	26歳 <small>平成6年</small>
女		
60歳 <small>昭和35年生</small>	61歳 <small>昭和34年生</small>	62歳 <small>昭和33年生</small>
36歳 <small>昭和59年生</small>	37歳 <small>昭和58年生</small>	38歳 <small>昭和57年生</small>
32歳 <small>昭和63年生</small>	33歳 <small>昭和62年生</small>	34歳 <small>昭和61年生</small>
18歳 <small>平成14年</small>	19歳 <small>平成13年</small>	20歳 <small>平成12年</small>

尚、この表は満年齢に一歳を加えた数値

込みもできます。

また、期間中に来山出来ない方はお札の郵送もいたしますのでお問い合わせください。●鳳仙寺ホームページ「桐生山」で検索



梅花流御詠歌の特派講習会が 開催されました。

毎年一度、群馬県内の寺院にて梅花流詠歌の特派講習会が開催されており今回は鳳仙寺が会場となりました。

これは、曹洞宗の御詠歌の先生が派遣されてみんなど学ぶ特別の機会です。桐生市内より約四十名の講師さんが集まり熱心に学んでおりました。今年の講師は石巻市・耕徳院の長谷誠悦老師でした。大変お世話になりました。



梅花特派講習会

チェンバロコンサートが開催されました



チェンバロ

10月14日、鳳仙寺本堂にて、「チェンバロ紹介トークコンサート」が開催されました。チェンバロ演奏は江原令子さん。ソプラノ歌手は渡辺文子さん。主催はNPO法人プレッ・ムー



演奏の様子

ジカレ。約150名の方々が参加しました。チェンバロの演奏は、初めて聴きましたがとても繊細な音で優しい音色でした。バッハのガボット、長調やヘンデルの調子の良い鍛冶屋など約2時間半の穏やかな時間となりました。

守時タツミさんのライブが開催されました

二〇一八年10月。お寺の境内にて守時タツミさんの「耳をすまして」桐生公演が開催されました。お陰さまで天候にも恵まれて200名以上のご参加をいただきました。

あらためまして守時さんは、自然にある山や川の音。海の音。小鳥のさえずりなど自然には素晴らしい音があつて、もったいない。と思つていて、自然の音に合わせたフィーリング音楽を作つていて「MOTTAINAI Sound」を提唱しています。

今回は、お寺の境内での鳥のさえずりを相成つて素敵なコンサートとなりました。その他の活動は、「おとえほん」というのがあり、日本昔話に、世界昔話の

第15回鳳仙寺おばけ寄席 が開催されました

8月25日(土)夏の落語会「おばけ寄席」が常磐殿にて開催されました。約70名程の参加者が暑い夜に、背筋がぞぞと涼しくなる「おばけ寄席」を堪能しました。

今回の落語家が講談・落語は 瀧川鯉昇 真打 講談 神田京子 真打 落語 桂鷹治 二ツ目



寄席の様子

坐禅と朝粥の会

毎月一日(正月を除く)朝七時より八時頃まで坐禅と朝粥の会を行います。(会費無料)



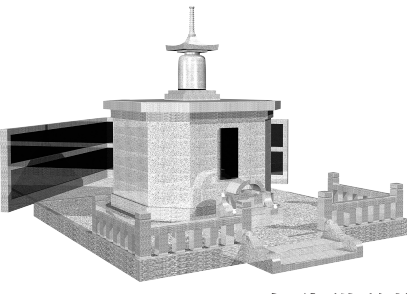
一般墓地

緑の林に囲まれた落ち着いた雰囲気です。ゆったりとした南向き。お車でお参りできます。一区画(1坪3.3m) 30万円より

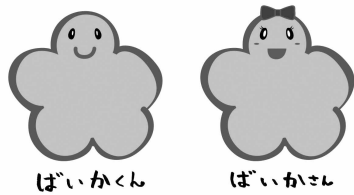
永代供養

お墓の供養祭祀の継承者のいない方、またご事情により、将来お墓を継承できない方のため当霊園が責任をもって、永代にわたりご供養し、おまもりいたします。お子様のいないご夫婦や生涯独身でいられる方々に、やすらぎとご安心をお約束します。

永代供養費15万円より



永代供養塔



ばいかくん

ばいかにん

御詠歌だより

鳳仙寺梅花講では、一緒に御詠歌を唱える講師を募集しております。毎月 第二・第四木曜日 午後一時から三時まで 於 鳳仙寺常磐殿



境内にて

http://www.otochon.com/06/